

表 11-1 検討すべき生物学的安全性評価

医療機器のカテゴリ		生物学的安全性評価項目								
身体接触の性質	接触時間	細胞毒性	感作性	刺激性又は皮内反応	全身毒性(急性)	亜急性及び亜慢性毒性	遺伝毒性	発熱性	埋植	血液適合性
カテゴリ	接触部位	A—一時的(<24 時間)	B—短・中期的(24 時間~30 日)	C—長期的(永久)(>30 日)						
表面接触機器	皮膚	A	○	○	○					
		B	○	○	○					
		C	○	○	○					
	粘膜	A	○	○	○					
		B	○	○	○					
		C	○	○	○	○	○			
	損傷表面	A	○	○	○					
		B	○	○	○					
		C	○	○	○	○	○			
体内と体外を連結する機器※	血液流路間接的	A	○	○	○	○		○		○
		B	○	○	○	○		○		○
		C	○	○		○	○	○	○	○
	組織/骨/歯質	A	○	○	○					
		B	○	○	○	○	○	○	○	○
		C	○	○	○	○	○	○	○	○
	循環血液	A	○	○	○	○		○		○
		B	○	○	○	○	○	○	○	○
		C	○	○	○	○	○	○	○	○
体内植込み機器	組織/骨	A	○	○	○					
		B	○	○	○	○	○	○	○	○
		C	○	○	○	○	○	○	○	○
	血液	A	○	○	○	○	○	○	○	○
		B	○	○	○	○	○	○	○	○
		C	○	○	○	○	○	○	○	○

※体内と体外を連結する医療機器：これらは、次の適用部位と接触する医療機器を含む。

- a) 血液流路間接的：一点で血管と接触するもので、血管系統への（薬液などの）導管として機能する医療機器。実例としては、輸液セット、延長チューブ、トランクルアーセット及び輸血セットを含む。
- b) 組織/骨/歯質：組織、骨又は歯髄/歯質と接触する医療機器。実例としては腹腔鏡、関節鏡、排液システム、歯科用セメント、歯科用充てん材料及び皮膚縫合針を含む。
- c) 循環血液：循環血液と接触する医療機器。実例としては、血管内カテーテル、一時的ペースメーカー電極、人工肺、人工肺用回路及び附属品、透析器、透析用回路及び附属品、血液成分吸着器、並びに免疫吸着剤を含む。